

ここまで見つけていただきありがとうございます！

Open Access Weekについて、より詳しく知りたい方は

OAW 2016

検索



DRF Digital Repository Federation

大学・研究機関に所属する研究者は、自らの執筆した研究論文や学会発表スライド、市民向け読み物から、同業者と共有したい実験データ・観測データ類まで、さまざまな学術研究活動の所産を、機関リポジトリを通じてオープンアクセス

(1) 無料公開の電子ジャーナルに発表する(2) 有料の学術誌への掲載に併せて、大学・学術団体の運営するアクセスリポジトリのウェブサイトで公開する
という方法があります。

各大学・研究機関では機関リポジトリと呼ばれるウェブサイトの整備をすすめています。

研究成果を、
どうやってOAにする？

日本の大学・研究機関では？

オープンアクセス
ウィーク2016 2016.10.23-10.30



DRF Digital Repository Federation

DRF Digital Repository Federation



オープン
アクセス

ウィーク2016 2016.10.24-10.30

オープンアクセスウィーク？

それでオープンアクセスって？

学術研究とその普及をそれぞれの立場で担う、研究者、学生、大学・研究機関、学会、学術出版社の間で、オープンアクセスについての認識を共有し、その促進を図ることを目的として定められた国際的な週間です。

インターネットを通じて研究成果を無料で公開し、世界の人々が、対価なくこれを楽しむことができるようにすることです。

今年は10月24日(月)～30日(日)がOAW2016と定められ、世界各国で、さまざまな催しが行われます。

あなたの研究成果を国境を超え、時代を超えて、誰もが経済的負担なく利用できる、世界人類の共有財産としていきませんか？

オープンアクセスウィークについての詳細は
<http://openaccessweek.org/>